

末期がんの在宅ケアに 介護保険が利用できます



平成18年度の介護保険法の改正により、末期がんなど特定疾病が原因で介護や支援が必要な40歳から64歳のいわゆる第2号被保険者の方も介護サービスを利用できるようになりました。しかし、周知が不十分で利用が少ないのが実態です。

終末期を自宅でと望む方々が適切に制度の利用ができるように先の9月議会で質問をし、介護認定の手続を最優先で行うことなどを確認いたしました。

いざという時には、お近くの地域包括支援センターもしくは市役所介護福祉課にご相談を。

➤役割と喜び

認知症高齢者と障がい者が同じ屋根の下に暮らす共生型グループホーム「ながさか」(宮城県白石市)を10月に視察しました。

41~93歳の方々が暮らす「ながさか」には世代間交流があり、お年寄りや父母の「役割」を、障がいのある方は「安心感」やその日の出来事を聴いてもらえる「喜び」を得ているとのことでした。

いつまでも地域で暮らすための形として、参考にできればと考えます。



湧水保全フォーラム全国大会 in ひがしくるめ

湧水保全フォーラム全国大会が生涯学習センターにおいて開催されます。

縄文の太古から人々によって守られ、脈々と受け継がれてきたわが市の財産「湧水」を全国に知ってもらおう絶好の機会です。川あそびを通じて川の楽しさや自然を守ることの大切さを子ども達に伝える活動に参加している私にとっても本当に嬉しい開催です。

今後「(仮称)湧水清流保全都市宣言」を行うなど、湧水を守る気運が益々盛り上がって行けばと考えています。

会場:生涯学習センター

日程:12月17日(申し込み終了)

12月18日 どなたでも入場可能

(詳しくは実行委員会事務局

みずとみどり研究会 TEL 042-327-3169)

< 12月議会での間宮みきの質問 >

1. 東久留米市立児童館機能のあり方に関する市民懇談会から出された報告書を受けて

- (1) 親の孤立化、児童虐待などが社会問題化するなか、児童館には地域の子育てをサポートする役割がこれまで以上に求められています。市としてどのように取組んでいくのか質問します。
- (2) 現在わが市の児童館は5館。東部、南部、中部に1館ずつあるものの何故か西部地域に2館あり、北部地域には児童館がありません。この度、老朽化した西部地域の「くぬぎ児童館」に建替え計画が浮上するなか、移転により偏在する配置を見直すことが市民懇談会から提案されました。市はどのように対応するのか伺います。
- (3) 来年度、新たに2館の児童館に指定管理者制度が導入されます。5館の連携をどのようにとっていくのか確認します。

2. 東久留米市耐震改修促進計画の推進について

いつ起きてもおかしくないと言われている関東大地震。財政が厳しいなかではありますが、市民の命を守るため、市内の建物の耐震改修は計画的、効率的に進める必要があります。来年度の取り組みを確認します。

12月議会の日程

3. 男女平等推進施策について

- (1) 専門のセンター長が配置されていない男女平等推進センター。人員体制の改善などを求めます。
- (2) 配偶者間などによる暴力(DV)に関わる市の支援体制はまだ不十分です。充実を求め質問します。

12月1日	水	9:30~	本会議(第1日目) 上程・即決・付託・報告
12月3日	金	9:30~	本会議(第2日目) 一般質問
12月6日	月	9:30~	本会議(第3日目) 一般質問
12月7日	火	9:30~	本会議(第4日目) 一般質問
12月8日	水	9:30~	本会議(第5日目) 一般質問
12月10日	金	9:30~	文教委員会
		13:00~	厚生委員会
12月13日	月	9:30~	総務委員会
		13:00~	建設委員会
12月14日	火	9:30~	予算特別委員会
12月21日	火	9:30~	本会議(第6日目)

なお、間宮みきの質問は12月6日の9時30分からの予定です。
是非傍聴にいらしてください。

間宮みき 事務所

〒203-0013 東京都東久留米市新川町1-5-2

電話：042-472-6189 / FAX：042-472-6193

E-mail：sawayaka-miki@mbk.nifty.com

HP：http://www.sawayaka-miki.com/

